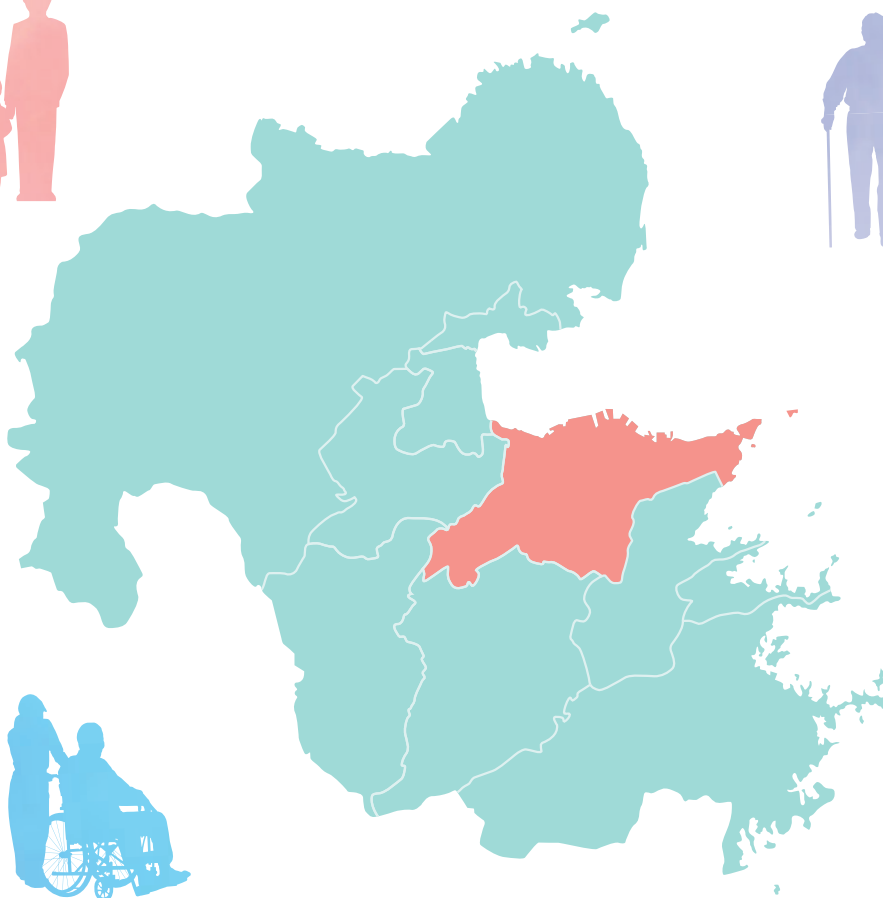


大分市総合計画

未来へつなぐ おおいたビジョン2034

～ウェルビーイングな社会の実現に向けて～



誰もが“幸せ”を実感できるまち OITA



大分市

大分市総合計画
未来へつなぐ
おおいたビジョン2034
～ウェルビーイングな社会の実現に向けて～



誰もが“幸せ”を実感できるまち

O I T A



大分市長

足立 信也

我が国の人口減少が進行する中、2023（令和5）年の出生率は1.20と過去最低を更新し、働き手の中心となる生産年齢人口も減少しております。本市においても、人口は2016（平成28）年をピークに減少へと転じ、地域コミュニティの衰退や経済活動の縮小など、都市の活力低下を招く看過できない問題への対応を迫られております。

市長就任以降、将来にわたって市民の皆様を守り、育み、支え、そして豊かに、元気になる「ひと」を中心に置いたまちづくりを推進しておりますが、社会経済状況が急速に変化し、将来を予測することの困難さが増していることから、本市が今後進むべき方向性をしっかりと見据えることが大変重要だと考えております。

こうした認識のもと、新たな大分市総合計画「未来へつなぐ おおいたビジョン2034」は、大学生等の若者も参画した検討委員会での議論やパブリックコメント等、多様な市民の皆様からいただいた貴重なご意見を踏まえ策定いたしました。

本計画は、次の時代に向けたまちづくりの指針として、すべての市民が身体的、精神的、そして社会的にも満たされたウェルビーイングな社会「誰もが“幸せ”を実感できるまち OITA」を、目指すまちの姿（都市像）として掲げております。

今後とも、その実現に向け、本計画に掲げる各種施策を着実に実行してまいりますので、市民の皆様には、より一層のご理解とご協力をお願い申し上げます。

2025（令和7）年3月